

夏の農業体験ツアー 1日いくさか村民 体験報告

1日目 7月30日(土)

7月30日(土)、31日(日)の2日間、恒例の「1日いくさか村民」夏ツアーが行われました。関東、北陸方面から総勢41名の参加がありました。

1日目。お昼に集合、健康管理センター駐車場にて流しそうめんや夏野菜の素揚げ、筍ご飯のおにぎり、冷やしトマト、すももなどで昼食をとりました。特に、流しそうめんは、子供から大人まで大喜びの企画となりました。

午後からは、「しそジュース&スイーツ作り班」と「犀川ラフティング班」に分かれて行動。「しそジュース&スイーツ作り」では、生坂村産の巨峰ジュースを使用したスイーツと、村内で自ら収穫した赤しそを使用したジュースを作りました。

子供達も一生懸命に取り組んでくれました。

「犀川ラフティング」では、炎天下の中、開始早々水をかけあたり、中洲にボートをとめて泳いだりと、ラフティングを楽しんでいただきました。

やまなみ荘で夕食をとっていただいた後、やまなみ荘裏の広場で花火大会を行いました。

農業体験ツアーは今年度で11年目を迎えます。

手持ち花火で「11」と描いた写真を撮ったり、打ち上げ花火を觀賞したりと生坂村での夏の夜を満喫していただきました。



2日目 7月31日(日)

2日目は、朝8時30分にやまなみ荘を出発し、草尾区上野の体験農園で農業公社の牧田さんの指導のもと、ジャガイモの収穫体験を行いました。家族みんなで力を合わせて収穫したジャガイモは、お土産にしてもらいました。



収穫体験で汗を流していただいた後は、かあさん味噌で味わう地元産のきゅうり、ミニトマト、波田のスイカで休憩をとりました。水分豊富な野菜は子供から大人まで大喜びで、綺麗に完食していただきました。

休憩後は、下生坂にて「桃狩り体験」をしました。ほどよく色づいた桃を袋一杯につめました。その後カレーライスで昼食をとっていただき、2日間の農業体験ツアーを終えました。

参加者の皆さん、ツアー運営にご協力をいただいた関係者の皆さん、大変ありがとうございました。